

6月6日(土) 13:20開場 13:30開始 16:30終了

「ドキュメンタリー映画制作から見えてくること」

—ろう学生・難聴学生を追いかけて—

講師 今村 彩子 (映画監督)



名古屋市生まれ、愛知県立豊橋豊学校高等部から愛知教育大学教育学部へ進学、大学在籍中にカリフォルニア州立大学ノースリッジ校に留学、アメリカ手話と映像制作を学ぶ。卒業後ビデオカメラを担いで、鋭い感性と手話のメガホンで、学校、企業、社会におけるろう者や難聴者のドキュメント映像の制作を開始。2008年、財団法人ソロプチミスト日本財団から社会ボランティア賞を受賞。

今までに制作してきた作品は、「只今、育児奮闘中！ーデフファミリーの日常ー」、「めっちゃはじけてる！豊ろうっ子ー愛知県立豊橋豊学校の素顔ー」、「デフスクールとぶとうの木」、「ふくろうの郷ー特別養護老人ホーム淡路ふくろうの郷ー」、「交通事故裁判ー手話が使えなくなったことを言語障害として認めて欲しいー」、「くわえみの韓国留学記」、「馬場博史物語」、「モザイクー多文化社会に生きる人々ー(カナダ)」、など多数にのぼる。

研究会では、ろう・難聴学生の大学における情報保障を取り上げた記録映画「ユニバーシティライフーろう・難聴学生の素顔ー」(2006年制作)と就職した職場での情報保障を取り上げた記録映画「サラリーマンライフーろう者と聴者が共に働く職場づくりー」(2008年制作)の紹介と部分的に鑑賞(各々20分程度)を行い、それに関連して、今村監督のドキュメンタリー映画作りへの情熱と苦勞から学んだことを語っていただきます。

【会場・交通】文京区勤労福祉会館 1F 区民会議室(03-3823-6711) 東京都文京区本駒込 4-35-15

【参加費】 会員500円 非会員1000円

(当日、受付で頂きます)

【定員】 50名

【情報保障】 手話通訳があります。

【参加申込・問い合わせ】

氏名、会員非会員の別、所属・部、連絡先(住所電話、Eメールアドレス等)を書いて、FAXまたはメールで、6月2日までに、下記担当宛お申し込み下さい。当日受付も行ないませんが、定員を超えた場合には、事前に申し込んだ方を優先します。

受付担当(新井孝昭)

FAX: 029-858-9399、

E-mail: arai@tsukuba-tech.ac.jp

